

# 快適空間便り

～ 緑 ゆたかな街 づくり ～

令和 2 年  
4 月 17 日 ⑥  
編集・発行  
見附市建設課  
景観緑花係

街を歩いていて、道路脇など綺麗に管理された草花を見かけることはありませんか。それらの中には地域住民の方々や市民団体、企業がボランティアで緑化活動に取り組まれている場所も多くあります。

見附市では市民とともに、美しい景観や歩きたくなる空間づくりを目指して「快適空間づくり事業」を推進しています。令和 2 年度は 83 団体 816 名がボランティア活動をしています。その一つである活動団体をご紹介します。

## 株式会社えびすや

(新幸町)

中部産業団地内の貝喰川線沿遊歩道（貝喰川脇の緑道）の一画にまっすぐに植えられた花が咲く緑地帯があり、散歩やウォーキングする人を楽しませてくれています。

昭和 47 年に設立された株式会社えびすやは、建材の製造や販売、室内空間デザイン、リフォームなどを手掛ける建設会社です。仕事のかたわらこの遊歩道脇を植栽、管理しています。



平成 19 年から緑化活動を開始し、みつけイングリッシュガーデンから提供される花苗を植栽するほか、「にいがた緑の百年物語」の助成でモミジやツツジ、コナラなどの樹木を植え、剪定なども自身で行っています。



平成 22 年度にモミジ等を植樹した様子

花がより美しく見えるように、糸を張って、植える場所の目印を作り、まっすぐ植えることを心掛けているそうです。日々の水やりは、灌水装置を自作し、簡易的に管理でき

るように工夫しています。管理で一番大変な除草は、こまめに行う以外に定期的に社員全員で一斉除草を行っています。

遊歩道を気持ちよく歩けるように維持することに加え、会社前の歩道の除草や落ち葉掃除、駐車場内の緑化活動など、会社に訪れる様々なお客様が気持ちよく訪問できるような活動も行っています。

会社には、社会貢献の一つとして開催しているイベントに参加するお客様も訪れます。2 か月に 1 回語りや音楽などを楽しめる「話音茶房」を行っており、毎回多くのお客様が会社に足を運ぶようです。

平成 22 年に 20 名程度で始まったイベントも今ではロコミなどにより登録者数が 280 名になりました。最近では、参加者の高齢化に伴い、体操など健康をテーマにしたイベントも行っており、参加者の励みや生きがいになっているようです。

このように遊歩道、さらに会社に訪れる方々にも快適に感じていただける空間づくりも行っています。株式会社えびすやの佐藤会長は「草取りなど管理が大変な面もあるが、今後も利用する方が気持ちよく歩ける空間になるように工夫して管理していきたい」と意気込みを語りました。

遊歩道を歩く際は、景色を楽しみながら歩いてみてはいかがでしょうか。



水やりを簡易的に行えるようにと制作した灌水装置



長年の手入れにより緑溢れる空間に。

\*\*\*\*\*

## ～ナーセリー花苗出荷植栽レポート～



毎年、みつけイングリッシュガーデンの育苗施設（ナーセリー）で育てた花苗を初夏と秋に市内緑化団体へ出荷しています。出荷団体のうち、快適空間づくり事業取組団体を一部ご紹介します。

本町商店街の十字路口～ほっとぴあ ⇒  
本町 4 丁目の十字路の街路樹 15 株を「まちなか東コミュニティ」が植栽しました。日常の水やり等は街路樹付近のお店の方々が管理されています。

